

知ってますか
技術の

あれ
これ

25

フランソワ・ゾラと エミール・ゾラ親子(2)

土木技師フランソワ・ゾラとゾラ・ダム

三浦 基弘

MIURA Motohiro

元大東文化大学講師



ゾラの名前の語源は、「土塊」

作家エミール・ゾラ (Émile Zola 1840-1902) の父フランソワ・ゾラ (François Zola 1795-1847 以下 F.ゾラ 写真1) はイタリア人。イタリアにいたころは、フランチェスコ (Francesco) といっていた。Zola というイタリア語は、Zolla の変形で「土塊」、「土」という意味。Zola という姓は北イタリアに見受けられ、現在でも北イタリアのボローニアの近くにゾラ＝プレドーザ (Zola Predosa) という古い町 (図1) がある。

余談だが、筆者が小さいころのチーズはプロセスチーズしかなく、あまりおいしいものと思わなかった。しかし、大人になりヨーロッパに旅行したとき、チー

ズの種類の多さに驚いた。カビのついたブルーチーズも知った。世界の三大ブルーチーズのひとつに、イタリアのゴルゴンゾーラ (Gorgonzola) がある。この名は村の名だそうだが、直接「土塊」という意味にはつながらないようだ。因みに残りの二つのチーズは、フランスのロックフォール (Roquefort)、イギリスのスティルトン (Stilton)。これらのチーズは美味しいということだけでなく、歴史的ルーツということである。

ゾラ家のルーツ 来日した宣教師もいた

F.ゾラは、ヴェネチア生まれ。代々、宣教師、軍人を務める家系。彼の一族は西ユーゴスラヴィアのダルメシア地方ザラ (Zara) に起源を持つ。F.ゾラの祖



写真1 François Zola (1795-1847)

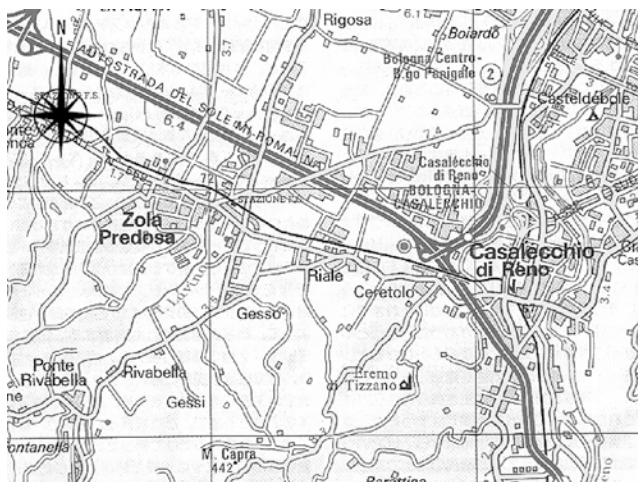


図1 地図 (Zola Predosa)